

豊橋市民文化会館の改修工事に伴い、長唄演奏会などは豊橋市公会堂で開催します。豊橋公園の新緑も楽しみながら、発表はもちろん、施設の古き良き時代のぬくもりを感じさせる雰囲気もお楽しみください。今号は長唄演奏会をはじめ、写真100展、ペン書道展の作品募集案内などを中心にお送りいたします。

## 第53回 長唄演奏会開催のお知らせ

出演(順不同) 勝奈栄会、長唄松の実会、長唄さくら会

■日程/令和6年5月12日[日]12時30分～

■会場/豊橋市公会堂大ホール



十 九 八 七 六 五 四 三 二 一  
紀 都 新 秋 綱 鶴 管 末 供 越  
州 都 曲 の の 鶴 管 末 供 越  
道 風 浦 色 色 鶴 管 末 供 越  
成 流 島 種 館 亀 女 狩 奴 子  
寺 流 島 種 館 亀 女 狩 奴 子

豊橋長唄協会加盟団体による合同演奏会です。

▼日時/令和6年5月12日[日]開演12時30分～(開場11時30分) ▼会場/豊橋市公会堂大ホール

▼入場料/無料 ▼問合せ/豊橋文化振興財団(☎0532-39-5211)

## 写真100展出品作品募集

—写真でしか伝えられないものがある—

■会期/令和6年5月28日[火]～6月2日[日]

■会場/豊橋市民文化会館 2F 展示室

広く一般の方々から写真作品を募集する写真100展を開催します。この機会にぜひ、日頃の写真の腕前を披露してみたいかがでしょうか?

▼会期/令和6年5月28日[火]～6月2日[日]9時～17時(2日は15時まで) ▼会場/豊橋市民文化会館2F展示室 ▼出品料/無料 ▼参加資格/高校生以上の方

▼応募規定/①1人1点までとし、未発表の作品に限る。②モノクロ及びカラー。③写真の大きさは四つ切～全紙。④パネル(枠張り、台板張り、額装)の大きさは、40cm×50cm～70cm×90cmまで。⑤額装の保護ガラス・アクリル使用不可。⑥展示用の紐等は出品者各自で取り付けてください。▼題材/自由 ▼申込み/申込用紙は豊橋市民文化会館で配布します。搬入時に申込書を添えてご提出ください。出品作品の裏面には貼付票を添付してください。

▼搬入日/5月17日[金]～19日[日]9時～16時 ▼搬出日/6月2日[日]15時～17時 ※出品者各自で搬出 ▼その他/詳細は申込用紙をご確認ください。▼問合せ/豊橋市民文化会館TEL0532-61-5111

▼出品料/無料 ▼参加資格/高校生以上の方

▼搬入日/5月17日[金]～19日[日]9時～16時 ▼搬出日/6月2日[日]15時～17時 ※出品者各自で搬出 ▼その他/詳細は申込用紙をご確認ください。▼問合せ/豊橋市民文化会館TEL0532-61-5111



## コーラスのつどい参加団体募集

■日程/令和6年11月13日(水)

■会場/ライフポートとよはしコンサートホール

今年の「コーラスのつどい」は、ライフポートとよはしコンサートホールでの開催となります。日頃のコーラスの成果をこの機会に発表しませんか?参加団体を募集します。

▼会期/令和6年11月13日(水) ▼会場/ライフポートとよはしコンサートホール ▼参加費/無料 ▼対象/市内で活動するコーラスグループ ▼お申込み/5月31日(金)までに申込書にご記入の上、豊橋文化振興財団まで、ご提出ください。※申込書は財団事務所(穂の国とよはし芸術劇場内)で配布しています。▼その他/団体代表者による2回の代表者会議と、幹事団体による1回の幹事会があります。また、11月6日(水)にリハーサルを行います。

▼申込み/5月31日(金)までに申込書をご提出ください。▼その他/団体代表者による2回の代表者会議と、幹事団体による1回の幹事会があります。また、11月6日(水)にリハーサルを行います。

▼申込み/5月31日(金)までに申込書をご提出ください。▼その他/団体代表者による2回の代表者会議と、幹事団体による1回の幹事会があります。また、11月6日(水)にリハーサルを行います。



## ペン書道展出品作品募集

—心を綴る、一筆の旅。

—ペン一本から始まる芸術世界—

■会期/令和6年6月25日[火]～6月30日[日]

■会場/豊橋市民文化会館 2F 展示室

ペン(万年筆・ボールペンなど)で既存の詩・俳句・文章等、または自作の文章等を表現していただくものです。美しく心を込めて書くことにより、その人の個性を表現した芸術作品になります。字を書く機会は減ってきていますが、時には手書きの文字に向き合ってみませんか?

▼会期/令和6年6月25日[火]～30日[日]9時～17時(最終日は16時まで) ▼会場/豊橋市民文化会館2F展示室 ▼出品料/無料 ▼出品資格/東三河に在住する一般成人(高校生以上) ▼出品規定/①出品は一人何点でも可能。②用紙に枠や行を書くことは自由です。③課題はありません。④作品には、裏面に貼付票を添付してください。⑤枠ばり、または額装してください。⑥用紙の大きさは自由です。⑦万年筆、つけペン、筆ペン、ボールペン、サインペンなど。▼申込み/申込用紙は豊橋市民文化会館で配布します。搬入時に申込書を添えてご提出ください。

▼搬入日/6月14日[金]～16日[日]9時～16時 ▼搬出日/6月30日[日]16時～17時 ※出品者各自で搬出 ▼その他/詳細は申込用紙をご確認ください。▼問合せ/豊橋市民文化会館TEL0532-61-5111

▼搬入日/6月14日[金]～16日[日]9時～16時 ▼搬出日/6月30日[日]16時～17時 ※出品者各自で搬出 ▼その他/詳細は申込用紙をご確認ください。▼問合せ/豊橋市民文化会館TEL0532-61-5111

▼搬入日/6月14日[金]～16日[日]9時～16時 ▼搬出日/6月30日[日]16時～17時 ※出品者各自で搬出 ▼その他/詳細は申込用紙をご確認ください。▼問合せ/豊橋市民文化会館TEL0532-61-5111



## 豊橋文化祭協賛行事募集

豊橋市および豊橋文化振興財団では、市民の皆様の芸術や文化の振興のため、市内文化施設で実施する文化事業を「協賛行事」として広く募集します。

▼対象期間/令和6年9月28日(土)～11月30日(土)

▼対象/東三河で結成された文化団体・企業が「対象期間」に市内で実施する文化事業で収益を目的としないもの。

▼協賛特典/①本紙等に情報を掲載 ②実施団体発行の印刷物等に「豊橋文化祭協賛行事」と表示可 ③財団指定管理文化施設(豊橋市民文化会館、豊橋市公会堂、豊橋市三の丸会館、ライフポートとよはし ※穂の国とよはし芸術劇場は対象外)で実施の場合、期間中1団体1行事に限り利用料金を免除。▼申請方法/5月31日(金)までに申請書を豊橋文化振興財団事務所(穂の国とよはし芸術劇場内)に提出。※申請書は、豊橋文化振興財団事務所にて配布します。▼その他/詳細については、応募要領を必ずご確認ください。

▼申請方法/5月31日(金)までに申請書を豊橋文化振興財団事務所(穂の国とよはし芸術劇場内)に提出。※申請書は、豊橋文化振興財団事務所にて配布します。▼その他/詳細については、応募要領を必ずご確認ください。

▼申請方法/5月31日(金)までに申請書を豊橋文化振興財団事務所(穂の国とよはし芸術劇場内)に提出。※申請書は、豊橋文化振興財団事務所にて配布します。▼その他/詳細については、応募要領を必ずご確認ください。

▼申請方法/5月31日(金)までに申請書を豊橋文化振興財団事務所(穂の国とよはし芸術劇場内)に提出。※申請書は、豊橋文化振興財団事務所にて配布します。▼その他/詳細については、応募要領を必ずご確認ください。

▼申請方法/5月31日(金)までに申請書を豊橋文化振興財団事務所(穂の国とよはし芸術劇場内)に提出。※申請書は、豊橋文化振興財団事務所にて配布します。▼その他/詳細については、応募要領を必ずご確認ください。

## 今号の一枚



Yoshiya

『A to N』(あとん)

サイズ:F50

Abstract painting

世界を旅し、映画、音楽、カウンターカルチャーなどに影響を受けながらアーティスト活動をおこなうようになる。『未来』いわゆる目に見えない世界を作品を通して暗闇に光を灯している。

4月6日[土]～4月24日[水]  
豊橋市アートエিজギャラリーにて『A to N』エキシビジョンを開催

## 邦楽大会の日程・会場について

豊橋市民文化会館の改修工事に伴い、令和6年度の事業については、会場や時期を変更して開催いたします。邦楽大会については下記のとおりとなります。邦楽大会以外の事業についても、会場や時期の変更、また一部事業については中止となります。詳細につきましては、事務局までお問合せください。

- 邦楽大会 日本舞踊の部  
日程/令和6年12月1日(日) 会場/穂の国とよはし芸術劇場主ホール
- 邦楽大会 詩吟の部  
日程/令和6年12月8日(日) 会場/豊橋市公会堂大ホール
- 邦楽大会 民謡・大正琴・尺八・三味線・太鼓・箏曲・長唄・小唄・琵琶の部  
日程/令和6年12月14日(土) 会場/豊橋市公会堂大ホール
- 邦楽大会 民謡・新舞踊の部  
日程/令和6年12月15日(日) 会場/豊橋市公会堂大ホール

## 寄稿=ボヴェーリオゆう子

### チャオ! イタリアからこんにちは。

豊橋出身で、イタリアで活躍する声楽家のボヴェーリオゆう子さんにご寄稿いただきました。7月に豊橋でコンサートを予定されています。



2000年の秋、48kgの小柄な私は32kgのスーツケースを持って、単身、イタリアへ渡りました。イタリア語は、出発6ヶ月前から文法を友人から学んでいましたが、現地ですべて話せるという状況でした。全てはオペラの生誕地で勉強したいという夢から始まったのです。

そんな夢と希望に満ちたはずの留学は、実際には困難の連続で、大変苦労しました。特に、留学3年目は声帯を壊し、音楽院の卒業とオペラデビューを目前に辞退。貯金の尽きたことも重なり、お世話になった方々に申し訳なくて、泣き崩れながら日本に帰国しました。すぐに、イタリア語を外国人に指導できるレベルを保証するヨーロッパ評議会最上級レベルのC2に合格し、留学の意義は見出せたものの、声楽家としては半年ほど悶々と暮らしていました。転機はその翌年、ある国際コンクールの日本予選でオーストリア本選へ送られる日本代表に選ばれ、ようやく本格的に復帰する気が湧いたのです。こうして今も歌っているというのは、紛れもなく「過去の全ての経験の積み重ね」であり、通るべき道であったと言えます。発声を見直す機会にもなりました。

現在は家族とイタリアに住み、ソプラノとして音楽活動を行う他、混声コーラスの指揮および後進の指導などにも力を注いでいます。

さて、7月12日(金)はヴォヤジャーズ・アンサンブルの一員として、地元で7年ぶりに歌います。伴奏ピアニストとしてD.M.カリッソニ先生(オペラのエキスパートで指揮者でもいらっしゃる国立ブレッシャ音楽院教授)をイタリアからお招きし、ステファノ・ボヴェーリオ(スイスのルガーノ市フィルハーモニー常任サクソ奏者)と共に、私の声とテクニックを存分に生かせるイタリア音楽を軸にした、ヴォヤジャーズ・アンサンブルならではのジャンルの超えた聴き応えのあるコンサートを展開する予定です。ご来場、お待ちしております。

イタリアヴォヤジャーズアンサンブルコンサート  
開催日/令和6年7月12日(金) 会場/穂の国とよはし芸術劇場アートスペース  
チケット代/4,000円

イタリアヴォヤジャーズアンサンブル

イタリアヴォヤジャーズアンサンブル

イタリアヴォヤジャーズアンサンブル

イタリアヴォヤジャーズアンサンブル

イタリアヴォヤジャーズアンサンブル

イタリアヴォヤジャーズアンサンブル

イタリアヴォヤジャーズアンサンブル



